

申 請

平成 27 年 12 月 2 日

原子力災害対策本部長
内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

福島県知事
内堀 雅雄

原子力災害対策特別措置法（平成 11 年法律第 156 号）第 20 条第 2 項に基づく平成 27 年 10 月 23 日付け指示について、下記のとおり要請する。

記

- 1 次に掲げる品目について、出荷制限を解除すること。
福島県二本松市において産出されたクリ
- 2 解除を申請する理由
平成 27 年 10 月 8 日に福島県二本松市で実施した検査結果において、安全が確認された。
なお、解除後も引き続き、緊急時環境放射線モニタリング計画による安全確認検査を実施する。
検査の詳細は、別添資料のとおりである。

出荷制限解除後の検査計画と出荷管理

1 出荷制限を解除する範囲

福島県二本松市で生産されるクリ

2 解除申請までの検査計画

県は、「検査計画、出荷制限等の品目・区域の設定解除の考え方」（平成27年3月20日付け原子力災害対策本部長公表）別添1 2(3)に基づき検査を実施し、二本松市で出荷が見込まれる全ほ場で緊急時環境放射線モニタリング検査を実施し、すべてが基準値を下回った。（別添1参照）

3 解除後の緊急時環境放射線モニタリング計画

解除後において、出荷が見込まれる場合は、「検査計画、出荷制限等品目・区域の設定・解除の考え方」に則して適切に緊急時環境放射線モニタリング検査を実施し、公表する。

4 解除後の出荷管理

(1) 出荷者の対策について

ア JA系統出荷団体及び系統外出荷団体等（以下、「出荷団体等」という（別添2参照）。）の出荷者に対しては、これまでも出荷制限品目の取扱いを文書、チラシ、ホームページ等により周知してきたが、今後とも、市町村等と連携し、県関係機関の各種業務活動等を通じて徹底を図る。

イ 生産履歴、集荷先及び販売先等の記録の保存を求め、流通の捕捉を可能とする。

ウ 出荷団体等は、出荷容器に出荷団体名及び生産者コードを掲載しており、生産物の産出地の絞り込みが可能となっているほか、生産履歴を記録・保管し、出荷団体等は出荷者の生産履歴を出荷前に確認している。

当該地方のJA系統出荷団体は、出荷容器に出荷団体名等を表示しており、卸売業者、小売業者も当該表示を見ることにより生産地域の判別が可能であるが、それ以外の系統外出荷団体等に対しては、出荷容器への産地名のわかるチラシ等の添付や表示を徹底し、卸売業者、小売業者も当該チラシ等を見ることにより、生産地域を判別可能とする。

(2) 出荷状況の把握

県は、県内の出荷状況を J A 全農福島及び卸売市場を通じて確認するとともに、定期的に、卸売市場や農産物直売所等を巡回し、出荷が適正に行われているか確認する。

(3) 出荷先への情報提供

県は、卸売市場等に対して、県内のクリで出荷制限が引き続き指示されている市町村名や出荷団体等の名称等の提供を行うとともに、出荷容器に記載される産地等を確認させることにより区分管理するよう指導する。

- 5 緊急時環境放射線モニタリング検査により基準値を超える結果が判明した場合の対応
基準値を超える検査結果が確認された場合、当該地域のクリについて、県は即時に出荷自粛を求める。

別添1

番号	H27		H24の検査結果 (Bq/kg)
	検査日	検査結果 (Bq/kg)	
1	H27.9.30	ND	—
2	H27.10.8	30.7	—
3	H27.9.30	3.86	—
4	H27.9.30	6.48	—
5	H27.9.30	ND	—
6	H27.10.1	31.5	—
7	H27.9.30	ND	—
8	H27.10.1	16.8	—
9	H27.10.1	11.3	—
10	H27.10.5	11.3	59.0
11	H27.10.1	27.8	150
12	H27.10.1	ND	—
13	H27.9.30	10.1	—

別添2

出 荷 団 体 一 覧 表

クリ(二本松市)

市町村名	出荷団体	集荷エリア	出荷制限品目
二本松市	JAみちのく安達ファーマーズマーケットこらんしよ市 二本松店	二本松市・本宮市・大玉村	クリ
本宮市	JAみちのく安達ファーマーズマーケットこらんしよ市 本宮店	二本松市・本宮市・大玉村	クリ
二本松市	道の駅 安達(上り線) やさい家駅菜都	二本松市・本宮市・大玉村	クリ
二本松市	道の駅 安達(下り線) 農産品コーナー	二本松市・本宮市・大玉村	クリ
二本松市	道の駅 さくらの郷	二本松市	クリ
二本松市	道の駅 ふくしま東和	二本松市	クリ
二本松市	夢広場 大杉	二本松市・田村市	クリ
二本松市	安達ヶ原ふるさと村	二本松市	クリ
二本松市	いきいきハウス	二本松市	クリ
二本松市	ファームランドやまろく	二本松市	クリ
二本松市	(株)松印二本松青果	二本松市	クリ

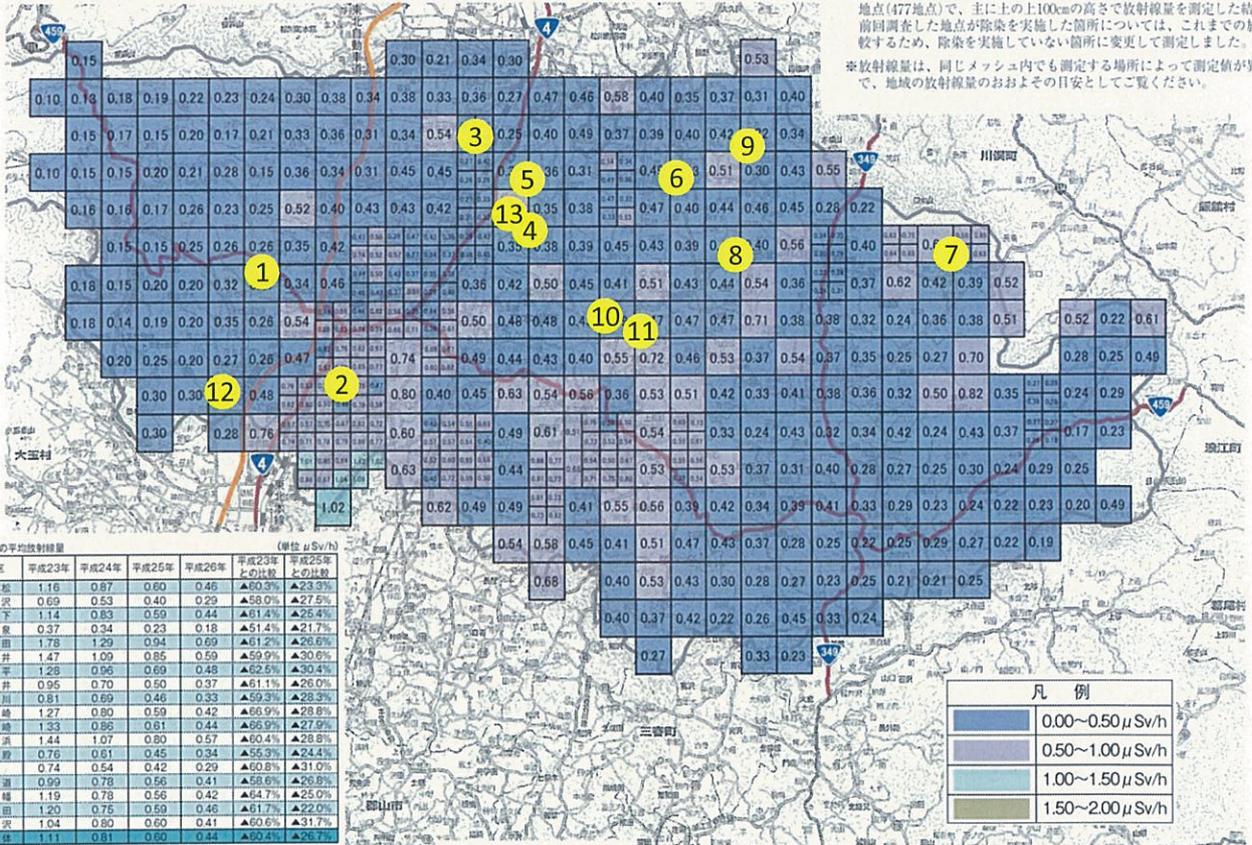
二本松市放射線量測定マップ

二本松市では、平成26年6月23日から7月10日にかけて、市内全域の放射線量を測定しました。測定の結果、放射線量が最も高かった地点は1.12 $\mu\text{Sv/h}$ 、最も低かった地点は0.10 $\mu\text{Sv/h}$ 、全体の平均では0.44 $\mu\text{Sv/h}$ となりました。全体平均の前回調査(H25.6.24~7.11)は0.60 $\mu\text{Sv/h}$ であったので、今回の調査と比較すると26.7%の低減となりました。また、平成23年度調査(H23.6.28~7.1)と比較すると、前回調査では45.9%の低減が見られましたが、今回の調査では60.4%の低減となりました。これらは、放射性物質の物理的減衰や風雨などの自然要因による減衰(ウェザリング効果)により低減したと見られます。

地図内の数値の単位は全て $\mu\text{Sv/h}$ (毎時マイクロシーベルト) です。

測定内容

測定日 平成26年6月23日(月)~7月10日(木)
測定機器 NaIシンチレーションサーベイメータ(TCS-172B)
測定箇所 市内を1kmメッシュ(市街地等は500mメッシュ)で区分し、それぞれの地点(477地点)で、主に土の上100cmの高さで放射線量を測定した結果です。前回調査した地点が除染を実施した箇所については、これまでの放射線量と比較するため、除染を実施していない箇所に変更して測定しました。
 ※放射線量は、同じメッシュ内でも測定する場所によって測定値が異なりますので、地域の放射線量のおおよその目安としてご覧ください。



○各地区の平均放射線量 (単位 $\mu\text{Sv/h}$)

地区	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成23年との比較	平成25年との比較
二本松	1.16	0.87	0.60	0.46	▲60.3%	▲23.3%
塩沢	0.69	0.53	0.40	0.29	▲58.0%	▲27.5%
藤下	1.14	0.83	0.59	0.44	▲61.4%	▲25.4%
香瀬原	0.37	0.34	0.23	0.18	▲51.4%	▲21.7%
杉田	1.78	1.29	0.94	0.69	▲61.2%	▲26.6%
石井	1.47	1.09	0.85	0.59	▲59.9%	▲30.0%
大平	1.28	0.96	0.69	0.48	▲62.5%	▲30.4%
渡井	0.95	0.70	0.50	0.37	▲61.1%	▲26.0%
渡川	0.81	0.69	0.46	0.33	▲58.2%	▲28.3%
上川端	1.27	0.80	0.59	0.42	▲66.9%	▲28.8%
下川端	1.33	0.86	0.61	0.44	▲66.9%	▲27.9%
小浜	1.44	1.07	0.80	0.57	▲60.4%	▲28.8%
新野	0.76	0.61	0.45	0.34	▲55.3%	▲24.4%
旭	0.74	0.54	0.42	0.29	▲60.8%	▲31.0%
針道	0.99	0.78	0.56	0.41	▲58.6%	▲26.8%
本橋	1.19	0.78	0.56	0.42	▲64.7%	▲25.0%
大田	1.20	0.75	0.59	0.46	▲61.7%	▲22.9%
戸沢	1.04	0.80	0.60	0.41	▲60.6%	▲31.7%
全体	1.11	0.81	0.60	0.44	▲60.4%	▲26.7%

凡例

0.00~0.50 $\mu\text{Sv/h}$
0.50~1.00 $\mu\text{Sv/h}$
1.00~1.50 $\mu\text{Sv/h}$
1.50~2.00 $\mu\text{Sv/h}$